



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月26日

上場会社名 未来工業株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 7931 URL <https://www.mirai.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 雅裕  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中島 靖 TEL 0584-68-1200  
四半期報告書提出予定日 2023年11月1日 配当支払開始予定日 2023年11月27日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年3月21日～2023年9月20日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	21,689	13.3	3,253	78.6	3,323	77.2	2,252	81.5
2023年3月期第2四半期	19,141	5.2	1,821	△6.2	1,875	△1.9	1,241	△3.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,564百万円 (105.2%) 2023年3月期第2四半期 1,249百万円 (1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	130.89	—
2023年3月期第2四半期	72.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	64,959	52,090	79.2
2023年3月期	64,226	49,963	76.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 51,465百万円 2023年3月期 49,381百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年3月期	—	50.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	64.00	114.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年3月21日～2024年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,477	9.9	5,911	46.2	6,048	45.7	4,112	50.0	238.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	25,607,086株	2023年3月期	25,607,086株
2024年3月期2Q	8,388,079株	2023年3月期	8,397,265株
2024年3月期2Q	17,213,420株	2023年3月期2Q	17,197,599株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	11
2024年3月期 第2四半期決算短信資料 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症が「5類」へ移行されたことにより経済活動の正常化が緩やかに進みました。設備投資等に回復傾向の動きがみられたものの、個人消費の伸び悩みやウクライナ問題の長期化、円安の進行等により先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、政府による住宅取得支援策や低水準の住宅ローン金利等が継続しているものの、新設住宅着工戸数は分譲住宅をはじめとして弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開してまいりました。当第2四半期連結累計期間におきましては、電材及び管材の価格改定を6月度より行ったこと等により、売上高は21,689百万円と前年同四半期に比べ2,547百万円(13.3%)の増収となり、第2四半期の売上高としては過去最高額を更新いたしました。利益につきましては、原材料単価の上昇が収益を圧迫したものの増収効果により、営業利益は3,253百万円と前年同四半期に比べ1,431百万円(78.6%)の増益、経常利益は3,323百万円と前年同四半期に比べ1,447百万円(77.2%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,252百万円と前年同四半期に比べ1,011百万円(81.5%)の増益となり、第2四半期の営業利益及び経常利益としては過去最高額を更新いたしました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### (電材及び管材)

電材及び管材につきましては、建築工事現場において技能労働者の不足が叫ばれるなか、作業の省力化を目指した製品づくりとともに、さまざまな現場に適した多種多様な製品展開を進めることにより、業界の支持を得ております。

電材では、施工性に優れた合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキSS」等が堅調に推移したことに加え、硬質ビニル電線管「J管」や地中埋設管「ミラレックスF」とその附属品等が増加したことにより、電線管類及び附属品が増加しました。また、価格改定を6月度より行ったこと等により、売上高が16,917百万円と前年同四半期に比べ2,292百万円(15.7%)の増収となりました。営業利益は原材料単価の上昇が収益を圧迫したものの増収効果により3,158百万円と前年同四半期に比べ1,498百万円(90.3%)の増益となりました。

#### (配線器具)

配線器具につきましては、電材ルートへの活発な営業活動により、デザインを一新した「J・ワイドスリムスクエア」等の配線器具が堅調に推移した結果、売上高が3,257百万円と前年同四半期に比べ146百万円(4.7%)の増収となりました。営業利益は増収効果に加え高付加価値製品の売上比率が増加したものの、原材料単価の上昇に加え人件費の増加等により94百万円と前年同四半期に比べ92百万円(49.7%)の減益となりました。

#### (その他)

その他につきましては、「省力化機械及び樹脂成形用金型」が増加した結果、売上高が1,513百万円と前年同四半期に比べ108百万円(7.8%)の増収となりました。営業利益は増収効果等により339百万円と前年同四半期に比べ68百万円(25.1%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて732百万円増加し、64,959百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が733百万円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が481百万円増加、有形固定資産が437百万円増加、投資有価証券が398百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて1,395百万円減少し、12,868百万円となりました。その主な要因は、電子記録債務が2,012百万円減少、未払法人税等が228百万円増加、流動負債のその他が200百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,127百万円増加し、52,090百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が1,802百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ893百万円減少し、20,691百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は775百万円と前年同四半期に比べ941百万円の減少となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が3,323百万円と前年同四半期に比べ1,447百万円増加(資金増)、仕入債務の増減額が前年同四半期は360百万円の増加であったものが、当四半期は1,978百万円の減少となり、その差額2,339百万円使用した資金が増加(資金減)したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,404百万円と前年同四半期に比べ348百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が1,257百万円と前年同四半期に比べ273百万円増加(資金減)したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は264百万円と前年同四半期に比べ2百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金の収入と返済の差額が62百万円と前年同四半期に比べ4百万円増加(資金増)、社債の発行と償還の差額が120百万円と前年同四半期に比べ12百万円増加(資金増)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、本日(2023年10月26日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,094	22,360
受取手形、売掛金及び契約資産	7,531	8,013
電子記録債権	4,236	4,387
商品及び製品	4,418	4,412
原材料及び貯蔵品	1,498	1,634
その他	1,590	1,609
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	42,366	42,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,069	4,945
機械装置及び運搬具(純額)	2,627	2,624
土地	4,643	4,643
建設仮勘定	675	1,212
その他(純額)	628	655
有形固定資産合計	13,644	14,082
無形固定資産	146	127
投資その他の資産		
投資有価証券	1,155	1,553
繰延税金資産	1,225	1,108
退職給付に係る資産	1,278	1,285
長期預金	4,000	4,000
その他	509	487
貸倒引当金	△99	△100
投資その他の資産合計	8,069	8,334
固定資産合計	21,860	22,544
資産合計	64,226	64,959
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,118	3,152
電子記録債務	4,212	2,200
短期借入金	45	45
1年内返済予定の長期借入金	184	249
未払法人税等	873	1,101
その他	3,454	3,654
流動負債合計	11,888	10,404
固定負債		
長期借入金	19	16
再評価に係る繰延税金負債	60	60
株式付与引当金	1,154	1,140
役員退職慰労引当金	95	90
退職給付に係る負債	648	659
その他	396	495
固定負債合計	2,374	2,463
負債合計	14,263	12,868

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,067	7,067
資本剰余金	9,538	9,538
利益剰余金	48,672	50,475
自己株式	△15,891	△15,877
株主資本合計	49,387	51,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193	485
土地再評価差額金	△600	△600
退職給付に係る調整累計額	400	375
その他の包括利益累計額合計	△6	260
非支配株主持分	582	625
純資産合計	49,963	52,090
負債純資産合計	64,226	64,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)
売上高	19,141	21,689
売上原価	12,266	13,198
売上総利益	6,875	8,490
販売費及び一般管理費		
運賃	1,124	1,155
貸倒引当金繰入額	1	△0
役員報酬	130	128
給料及び手当	1,801	1,847
退職給付費用	62	60
株式付与引当金繰入額	29	—
役員退職慰労引当金繰入額	6	5
その他	1,896	2,040
販売費及び一般管理費合計	5,053	5,236
営業利益	1,821	3,253
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	18	29
保険事務手数料	2	2
作業くず売却益	8	8
受取手数料	7	12
その他	22	20
営業外収益合計	67	80
営業外費用		
支払利息	2	1
社債発行費	5	6
その他	6	3
営業外費用合計	13	11
経常利益	1,875	3,323
税金等調整前四半期純利益	1,875	3,323
法人税、住民税及び事業税	637	1,003
法人税等調整額	△40	23
法人税等合計	596	1,027
四半期純利益	1,278	2,296
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,241	2,252



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)
四半期純利益	1,278	2,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	292
退職給付に係る調整額	△9	△25
その他の包括利益合計	△29	267
四半期包括利益	1,249	2,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,211	2,520
非支配株主に係る四半期包括利益	37	43

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,875	3,323
減価償却費	982	928
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
株式付与引当金の増減額 (△は減少)	40	△13
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△27	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16	5
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△31	△37
受取利息及び受取配当金	△25	△36
支払利息	2	1
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△675	△632
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△275	△129
仕入債務の増減額 (△は減少)	360	△1,978
その他	16	98
小計	2,260	1,524
利息及び配当金の受取額	25	36
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△667	△783
補助金の受取額	100	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,716	775
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△186	△285
定期預金の払戻による収入	128	126
有形固定資産の取得による支出	△984	△1,257
有形固定資産の売却による収入	2	1
その他	△15	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,055	△1,404
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	230	260
長期借入金の返済による支出	△172	△197
社債の発行による収入	194	193
社債の償還による支出	△87	△73
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△450	△450
その他	18	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△267	△264
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	394	△893
現金及び現金同等物の期首残高	20,538	21,584
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,932	20,691

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年3月21日 至 2022年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,625	3,111	17,737	1,404	19,141
セグメント間の内部 売上高又は振替高	114	—	114	1,966	2,081
計	14,739	3,111	17,851	3,371	21,222
セグメント利益	1,659	186	1,846	271	2,117

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、電気通信事業、ケーブルテレビ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,846
「その他」の区分の利益	271
セグメント間取引消去	14
全社費用(注)	△310
棚卸資産の調整額	△0
有形固定資産の調整額	0
無形固定資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	1,821

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,917	3,257	20,175	1,513	21,689
セグメント間の内部 売上高又は振替高	119	0	119	2,121	2,241
計	17,037	3,258	20,295	3,634	23,930
セグメント利益	3,158	94	3,252	339	3,591

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、電気通信事業、ケーブルテレビ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,252
「その他」の区分の利益	339
セグメント間取引消去	19
全社費用(注)	△327
棚卸資産の調整額	△0
有形固定資産の調整額	△29
無形固定資産の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	3,253

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

2024年3月期 第2四半期決算短信資料

1. 業績と今期予想 (連結)

科目	2022年3月期		2023年3月期		2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		2024年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	百万円 36,905	% 2.3	百万円 39,568	% 7.2	百万円 19,141	% 5.2	百万円 21,689	% 13.3	百万円 43,477	% 9.9
営業利益	4,044	△3.3	4,044	0.0	1,821	△6.2	3,253	78.6	5,911	46.2
経常利益	3,954	△4.0	4,152	5.0	1,875	△1.9	3,323	77.2	6,048	45.7
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	2,531	△10.4	2,742	8.3	1,241	△3.3	2,252	81.5	4,112	50.0
1株当たり当期(四半期)純利益	147.32円		159.40円		72.17円		130.89円		238.87円	

3期連続の増収、営業利益及び経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期純利益は2期ぶりの増益であります。

2. セグメント別の実績と予想 (連結)

売上高

セグメント	2022年3月期		2023年3月期		2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		2024年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 27,924	% 2.4	百万円 30,145	% 8.0	百万円 14,625	% 6.0	百万円 16,917	% 15.7	百万円 33,741	% 11.9
配線器具	6,147	3.5	6,451	4.9	3,111	5.9	3,257	4.7	6,650	3.1
その他	2,832	△0.9	2,971	4.9	1,404	△3.3	1,513	7.8	3,086	3.9
売上高	36,905	2.3	39,568	7.2	19,141	5.2	21,689	13.3	43,477	9.9

営業利益

セグメント	2022年3月期		2023年3月期		2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		2024年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 3,391	% △3.4	百万円 3,613	% 6.5	百万円 1,659	% △1.2	百万円 3,158	% 90.3	百万円 5,642	% 56.2
配線器具	480	△14.6	428	△10.8	186	8.3	94	△49.7	364	△15.0
その他	774	△8.4	566	△26.8	271	△35.5	339	25.1	553	△2.3
調整額	△602	△17.9	△564	△6.3	△296	△10.4	△337	14.0	△650	15.2
営業利益	4,044	△3.3	4,044	0.0	1,821	△6.2	3,253	78.6	5,911	46.2

減価償却費

セグメント	2022年3月期		2023年3月期		2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		2024年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 1,989	% 3.8	百万円 1,709	% △14.1	百万円 780	% △17.2	百万円 782	% 0.2	百万円 1,817	% 6.3
配線器具	367	11.5	358	△2.4	147	5.6	113	△23.3	309	△13.5
その他	265	△3.2	251	△5.5	121	△3.1	105	△13.8	255	1.7
調整額	△177	15.1	△159	△9.8	△67	△14.5	△72	6.4	△150	△6.2
減価償却費	2,444	3.3	2,158	△11.7	982	△13.0	928	△5.5	2,232	3.4

設備投資額

期別 セグメント	2022年3月期		2023年3月期		2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期		2024年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
電材及び管材	1,306	△33.6	1,293	△1.0	741	11.2	1,066	43.9	1,697	31.3
配線器具	413	△29.1	224	△45.7	76	△53.0	80	5.4	373	66.3
その他	235	16.4	262	11.7	82	△11.6	333	306.1	840	219.7
調整額	△166	△16.3	△158	△4.4	△100	△18.0	△128	28.3	△160	0.7
設備投資	1,788	△30.0	1,621	△9.3	799	△0.1	1,351	69.1	2,750	69.6

以 上